

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 26 日 (2007.4.26)

【公表番号】特表 2003-513124 (P2003-513124A)
 【公表日】平成 15 年 4 月 8 日 (2003.4.8)
 【出願番号】特願 2001-533870 (P2001-533870)
 【国際特許分類】

C 0 8 F 299/02 (2006.01)

C 0 8 J 5/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

C 0 8 L 55/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 299/02

C 0 8 J 5/00 C E Y

G 0 2 F 1/1335 5 2 0

C 0 8 L 55:00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】ビスフェノール A エポキシジアクリレートと、アルキルスチレンと、
 2 以上の官能価を有するアクリル化エポキシとを含む非ハロゲン化重合性光学組成物。

【請求項 2】前記組成物が、
 重合性組成物全体の 65 ～ 80 重量%の範囲で存在するビスフェノール A エポキシジア
 クリレートと、
 重合性組成物全体の 15 ～ 20 重量%の範囲で存在するメチルスチレンと、
 重合性組成物全体の 2 ～ 10 重量%の範囲で存在するアクリル化エポキシと、
 重合性組成物全体の 1 ～ 5 重量%の範囲で存在する紫外線光開始剤とを含む、請求項 1
に記載の組成物。

【請求項 3】請求項 1 に記載の重合性組成物の重合生成物を含む、立体面を有する
 柱状構造体。

【請求項 4】前記立体柱状構造体がマイクロ複製構造体である、請求項 3に記載の
柱状構造体。